

「V・ファーレン長崎」の練習拠点に関する支援

諫早市はクラブ側の要望を受け、現練習拠点のある多良見町の「なごみの里運動公園」の拡張に向けた調整を関係者の皆様と図ったうえで、2.5面という具体案を提案してきました。しかしながら、クラブ側であらためて検討が行われ、別の練習拠点を探されることになった経緯があります。

諫早市はこれまでも練習場の整備や利用料減免をはじめ様々な支援を行っており、これからもV・ファーレン長崎を応援していきます。



スポーツのまち諫早へ

✓ 県央最大の野球場 整備(久山)

メインの「第一球場」の隣に「第二球場」も整備。すでに各種大会の会場として利用されています。



野球場オープニングセレモニー



少年ソフトボール全国大会 開会式

✓ サッカー広場の整備(久山)

なごみの里運動公園からも900mの位置。



サッカー場のオープニング記念大会

✓ 県央最大規模のテニスコートを整備中

(総合運動公園・計16面)



本明川下流に「全国一」のボート練習場を整備中

✓ 県と諫早市が共同で競技用ボートの拠点化を促進

約4,000メートルの直線コースを備え、日本代表チームの合宿や、実業団などの合宿がすでに行われています。



✓ 本明川下流域の様々な利活用



ボート練習場の他にも、コスモス植栽、そば試験栽培、ボート体験教室、釣り体験会、クロスカントリーにも活用されています。

新たな文化ホール計画

✓ 現・諫早文化会館の隣接する場所に新しい文化ホールを整備中

市民の皆様が、気軽に芸術・文化活動へ参加できる環境をつくっています。



現・諫早文化会館

諫早市の「いま」

希望と安心のまちへ
生活密着宣言

新型コロナ対策

くらし

産業

スポーツ・文化

定額給付金(お一人10万円)の支給

✓ 県内自治体で最も早く郵送申請スタート

- 諫早市では5/6に発送
→長崎市5/16、大村市5/20、佐世保市5/20



✓ 全国平均よりも大幅に高い支給率

- 6/10時点で
● 諫早市は支給率**94%**>全国平均**39%**

諫早市では、できるだけ早く定額給付金を皆さまのお手元にお届けするため、他の自治体に先がけて準備を進めてきました。市民の皆様のご協力のおかげにより、6月半ばには既に100%近い給付を実現しています。

*人口5万人以上の市



✓ 感染症拡大防止策の強化

→学校施設や医療機関などへの保険衛生用品の整備

諫早市 独自の緊急経済対策を実施

✓ すべての業種を対象に、緊急経営支援給付金(30万円)を実施

→他の自治体では特定業種のみ対象のところも
→売上額減少率30%以上が対象など各種要件あり

✓ 経営支援のため、保証料と利子3年間で助成する新たな融資制度を創設

✓ 特に深刻な影響を受ける観光関連事業者への支援

→宿泊事業者:上限250万円、一定規模以上は+100万円
→観光バス事業者:上限200万円
→タクシー事業者:台数に応じて

✓ 飲食業や物販などの販促・PR支援

✓ プレミアム地域商品券

市内の経済活性化のため、**プレミアム率30%**の商品券を発行。市内に住居のある皆さんは必ず購入できます!

おトク

市長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は、5月14日をもって解除されました。

緊急事態宣言の発令中、市民の皆様には、学校の臨時休校、市の施設の休館に加え、不要不急の外出を控えるなど、多大なご協力を頂きました。

医療従事者の皆様をはじめ、市民お一人お一人のご協力に心から感謝を申し上げます。

諫早市も対策本部を設置し、各種支援策を実施してまいりましたが、過去に経験したことのない事態に直面しているとの危機感を持っています。感染拡大の防止を第一としながら、地域経済への影響をできる限り抑えられるように、国・県・関係団体の皆さまと連携を図りながら取り組んでまいります。

今後は、社会経済活動の段階的な拡大と感染拡大防止の両立が求められます。市民の皆様におかれましては、引き続き、基本的な感染症対策に努めていただきますようお願いいたします。

また、くれぐれも、不確かな情報に惑わされることなく、お互いの立場や人権を尊重し、正確な情報に基づき冷静な行動をお願いいたします。

市民お一人おひとりの思いやり、助け合いも大切です。市内の各事業者様の多くは、かつてない厳しい経営環境に置かれており、地域が一丸となり支え合ってまいりましょう。

諫早市の総力を合わせて、この難局を乗り越えるべく、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



諫早市長 宮本 明雄



念願! 大型ショッピングセンターの計画

現在、長野町・鷺崎町へそれぞれ大型ショッピングセンターの計画が進められています。どちらも県内最大規模の売り場面積となる予定で、市外・県外からの集客が期待されます。今後、諸手続きが順調に進めば、数年後の開業となる計画です。利便性の向上、交流人口の拡大、大きな雇用創出効果も見込まれます!

開発の推進

定住増加に向けた土地活用

住宅地向けの土地を開発するため、諫早市では制度の改正を進めています。住宅の建築戸数は制度導入前の3.6倍に増加しました!



宅地造成が活況!

多良見町化屋(71戸)、多良見町中里(29戸)、貝津(36戸)、小豆崎(46戸)、喜々津駅北側開発、その他にも宅地造成多数、アパート・マンション建設も多数。

商業施設の立地促進

西部台(大さこ町)にショッピングセンターが開業。他にも、国道沿いに有名コーヒーショップの出店をはじめさまざまな店舗が進出しています。

ますます便利! 「道路の整備」

諫早外環状線

諫早IC~小船越IC
~栗面ICが開通!
さらに栗面IC~長野ICも整備中。



国道207号多良見町佐瀬工区の着実な進捗!

長田バイパス延伸

(長田正久寺~高来町深海)が着工
さらにその先(高来町宇良)までの延伸計画を推進中。

森山拡幅、久山港線(久山~新野球場) 富川溪線(本野地区)など

「交通のカナメのまち」としての特色を活かすため諫早市は多くの道路事業を推進しています。

諫早駅周辺の再開発事業

駅ビルに交流広場・バス待合所・商業・ホテル・マンションを整備中



新幹線開業に合わせて大規模な再開発事業を実施中。

県の新たな機関「県南地域事務所」の新築誘致が実現!

職員数は500名規模、総事業費は50億円超。
場所は諫早駅北側の市有地、5年以上をかけて誘致。

子育てしやすいまちづくり

「子ども子育て総合センター」新設



栄町の新しい再開発ビルに「諫早市すくすく広場」を整備。妊娠期から子育て期にわたる支援体制を整えます。

保育所等の定員を300名拡充!

(2016~2020年)

学童クラブの整備!

上山・真津山・御館山・高来西・喜々津・北諫早・遠竹など

小児救急医療や産後ケアの推進

防災の取り組み強化!

本明川の洪水対策! 防災干拓!

江ノ浦川(飯盛町)などの河川改修

諫早市独自の防災対策も実施!

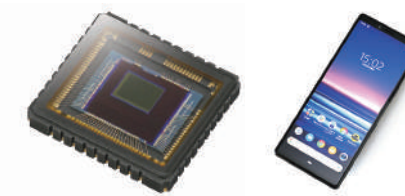
新たな産業団地を整備中!

現在、諫早市は、有効求人倍率が県内トップ水準を維持するなど、経済活動が活発に推移しています。地域発展のためには、①「住むところ」、②「働くところ」、③「生活しやすいところ」のすべてが大切です。諫早市の持続的な繁栄を目指し、働く場所をさらに増やすため、小栗地区に新たな産業団地を整備しています。

超大型投資の実現

ソニーが諫早工場に1,000億円を超える設備投資!

スマートフォンのカメラなどを制御するセンサーを生産。世界シェアは5割超。



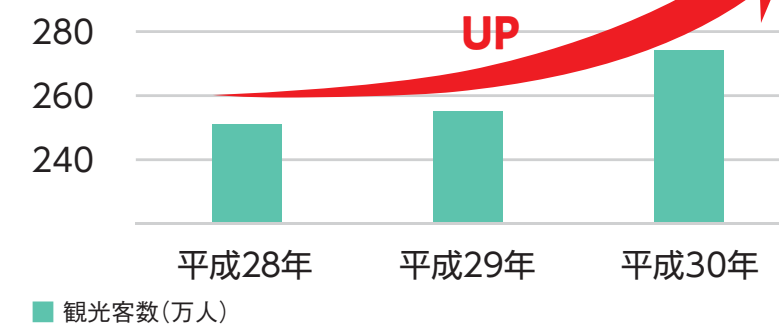
設備投資だけでなく新たに1,000人規模の雇用も!

生産活動の増加に伴う工業用水確保のために、市独自で20億円超の投資も実施。

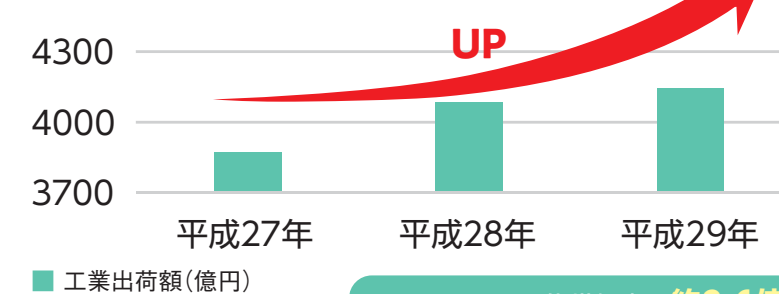
全国どこの地域にも見られない、超大型の案件。他県との誘致合戦のすえに実現!

諫早の魅力も経済力もアップ!

諫早への観光客数、好調!



諫早の工業出荷額も上昇中



諫早市は 佐世保市の約2.6倍 大村市の約3.9倍

雇用の好調

経済の状況を左右する「有効求人倍率」は、県内で常にトップ水準



三菱重工業、諫早工場へ集約化。雇用創出は700名規模!

企業誘致のため諫早市が造成した「流通産業団地」「西諫早産業団地」はどちらも完売!

農林水産業の基盤整備

農地基盤整備の推進



飯盛~有喜南部地区、長田正久寺地区、高来町宇良良田井原地区など

諫早市花ツクシシャクナゲの森・轟峡の遊歩道整備(高来町)

漁業の振興

(大村湾・橋湾・小長井諫早湾)

活魚運搬車両や改良型カキ養殖筏の導入支援、既存漁港施設の機能保全、新規就業者の確保育成!